

高校生が拓く農林水産業の未来

近年、農林水産業・地域の活性化が地方行政の課題として取り上げられています。その解決の一つの鍵として"後継者"対策があるといわれており、この観点からも各地の農業系高校の活動に熱い視線が注がれています。

近畿地方においても、地元の農林水産物に着目した新しい食べ方の提案や加工品の開発、地域特産品の復活と普及、子供達の食育への関わり、国際化を見据えた認証制度への挑戦など、高校生ならではのエネルギーな活動が地域に新しい動きを起こすきっかけになっている事例が多く報告されています。

今回の講演会では、こうした活動を積極的に行っている近畿の農業系高校生の活動を紹介していただき、今後の地域活性化の方向性を一緒に探っていききたいと思います。

NPO法人近畿アグリハイテク 理事長 深見 治一

(京都学園大学副学長 バイオ環境学部教授)

■講演

- (1) 京都府立海洋高等学校 「地域と一緒に作る特産水産物」
- (2) 大阪府立農芸高等学校 「エコフィードの利用とその生産物および地域との連携」
- (3) 京都府立木津高等学校 「茶のグローバルギャップ取得等を通じた地域特産物振興への貢献」
- (4) 総合討論

■日時: 2018年6月11日(月) 14:15~16:40

■場所: 京都テルサ西館3階 第2会議室

〒604-8511

京都市南区東九条下殿田町70番地



■参加費: 無料(会員以外の方も参加可能です)

■主催: NPO法人近畿アグリハイテク

(公社)農林水産・食品産業技術振興協会

※本セミナーは、農林水産省の実施する委託事業「『知』の集積による産学連携支援事業」の一環として実施するものです



問い合わせ・申込先

NPO法人近畿アグリハイテク

〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15 (財)生産開発科学研究所内
TEL/FAX 075-711-1248 e-mail:office@kinkiagri.or.jp

申込み

《講演会》

講演会参加をご希望される方は、お名前・ご連絡先等必要事項を記入のうえ、
郵送、ファックスまたはメールにより、6月4日(月)必着で上記事務局宛お送り下さい。

《交流会》

講演会終了後、京都テルサ東館1Fの「レストラン朱雀」において、交流会を予定しております。
交流会への参加を希望される方は、下の「交流会に参加」するに○をつけて事前に申し込んで下さい。
(会費(¥5,000)は当日、会場受付で頂戴いたします)

ふりがな お名前	ご連絡先 (TEL:FAX)	所属(団体名)又は 住所(市町村名まで結構です)	交流会に参加 (○をつけて下さい)
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない
			する しない

※お申し込みに係る個人情報につきましては、本講演会以外では使用いたしません。